

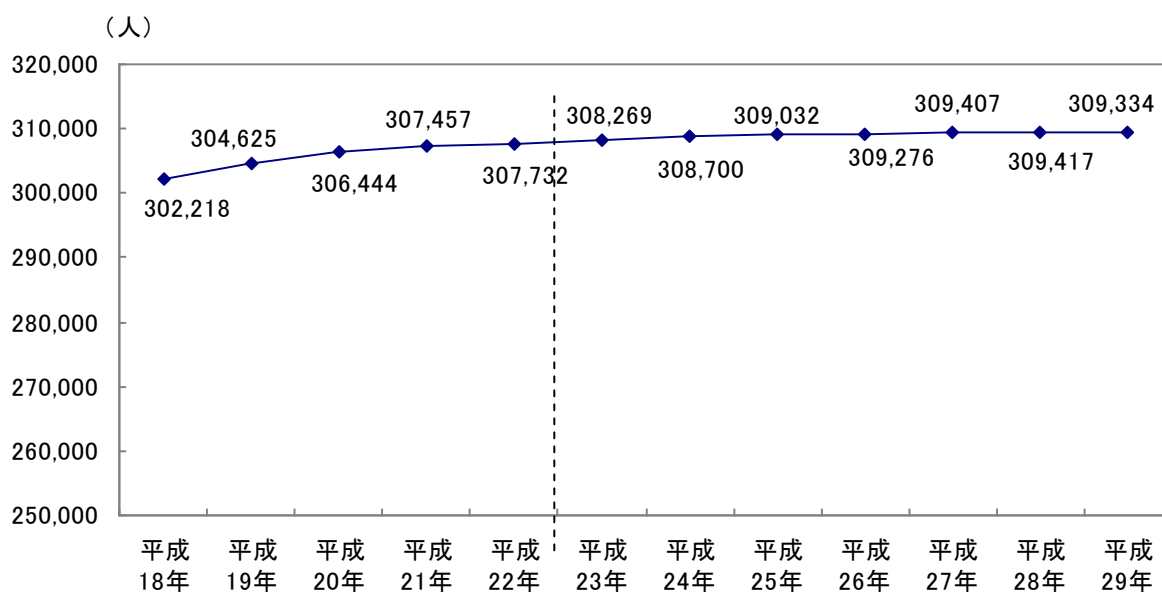
第3章 障がい者数の推移と推計

1 人口の推移と推計

本市の総人口は、平成22年10月1日現在307,732人となっており、増加傾向にあります。

総合計画による推計値を参考に、年齢別の人口推移から将来人口を推計すると、平成28年をピークに人口減少期に入ることが予測され、平成29年では309,334人と推計されます。

図表 人口の推移と将来推計



	実績値					推計値						
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
18歳未満	53,815	54,405	54,855	55,061	55,181	55,381	55,417	55,408	55,224	55,054	54,716	54,449
18～39歳	97,825	97,040	95,546	93,487	90,823	88,014	85,152	82,462	79,950	77,921	76,234	74,830
40～64歳	99,752	99,248	99,286	99,189	100,029	101,750	101,942	101,568	101,510	101,660	102,166	102,632
65歳以上	50,826	53,932	56,757	59,720	61,699	63,124	66,189	69,594	72,592	74,772	76,301	77,423
計	302,218	304,625	306,444	307,457	307,732	308,269	308,700	309,032	309,276	309,407	309,417	309,334
総合計画			300,000				303,000					302,000

2 障がい者数の推移と推計

(1) 身体障がい者数

身体障がい者数は、平成 22 年 10 月 1 日現在 8,658 人となっており、増加傾向にあります。年齢別でみると、65 歳以上での増加が著しくなっています。

これを人口に対する比率である出現率でみると、変動は少なく、人口増加に伴い、身体障がい者数も増加していることがうかがわれます。

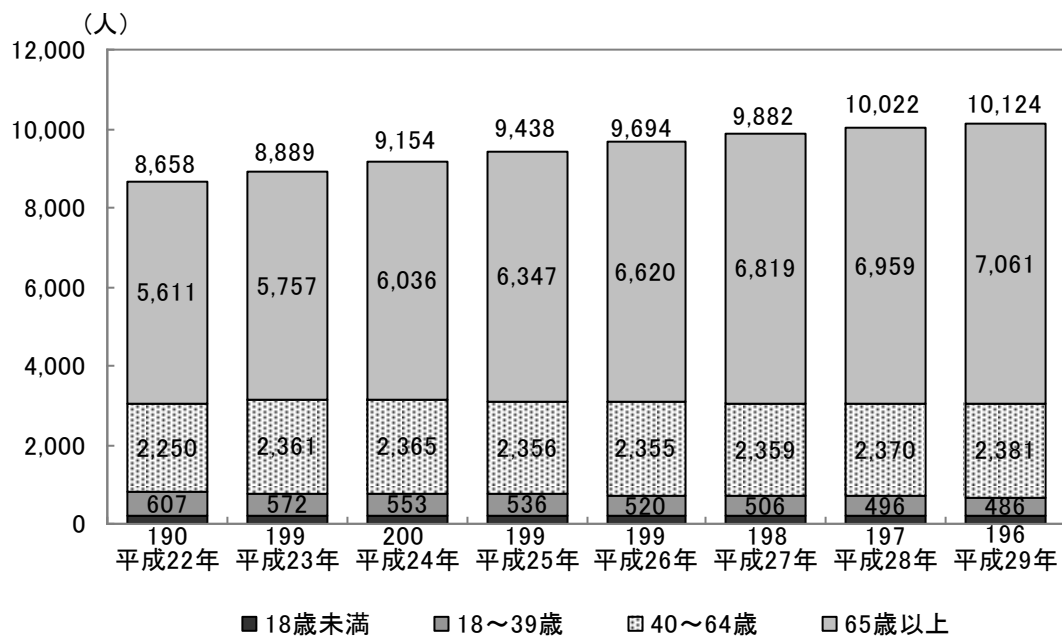
図表 身体障がい者数の推移

		平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
18 歳未満	人数(人)	192	190	
	出現率	0.35%	0.34%	
18～39 歳	人数(人)	613	607	
	出現率	0.66%	0.67%	
40～64 歳	人数(人)	2,260	2,250	
	出現率	2.28%	2.25%	
65 歳以上	人数(人)	5,397	5,611	
	出現率	9.04%	9.09%	
計	人数(人)	8,462	8,658	
	出現率	2.75%	2.81%	

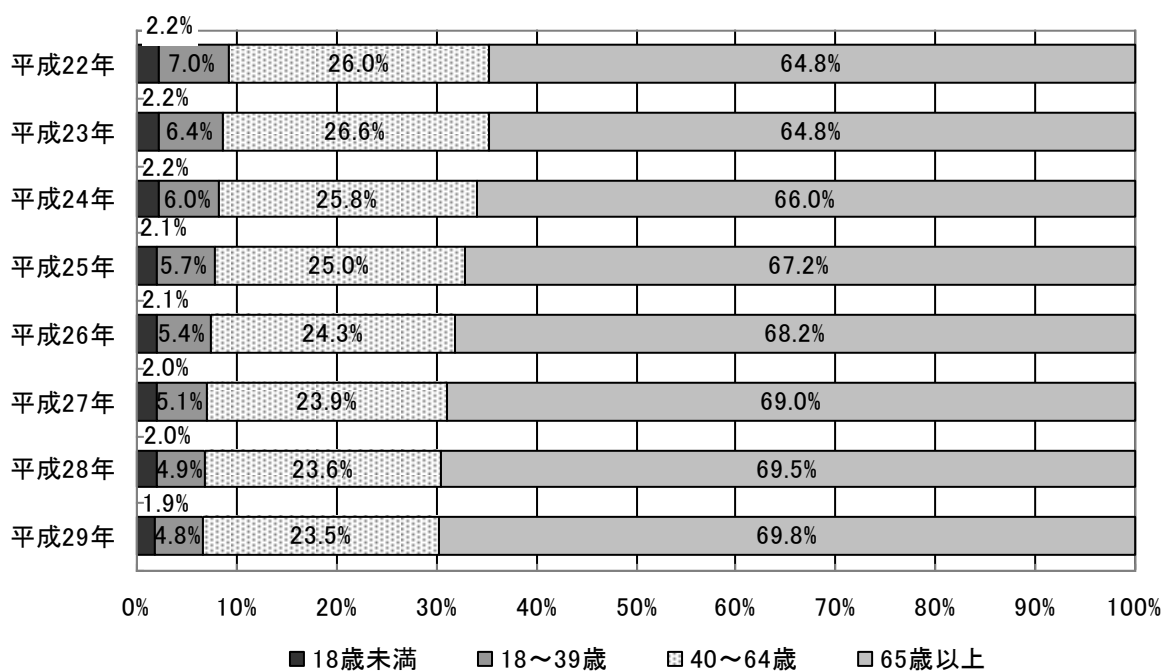
将来の障がい者数の推計にあたっては、過去5年間の出現率の平均により推計しました。平成29年には10,124人となることが推測され、特に65歳以上の身体障がい者の増加が顕著となることが予測されます。

年齢別構成比をみると、平成22年現在65歳以上が64.8%となっていますが、平成29年には69.8%と約7割となることが予測されます。

図表 年齢別身体障がい者数の推計



図表 年齢別身体障がい者数の推計



(2) 知的障がい者数

知的障がい者数は、平成22年10月1日現在1,723人となっており、増加傾向にあります。年齢別でみると、18歳未満での増加が著しくなっています。

これを、人口に対する比率である出現率でみると、65歳以上を除き増加傾向にあります。

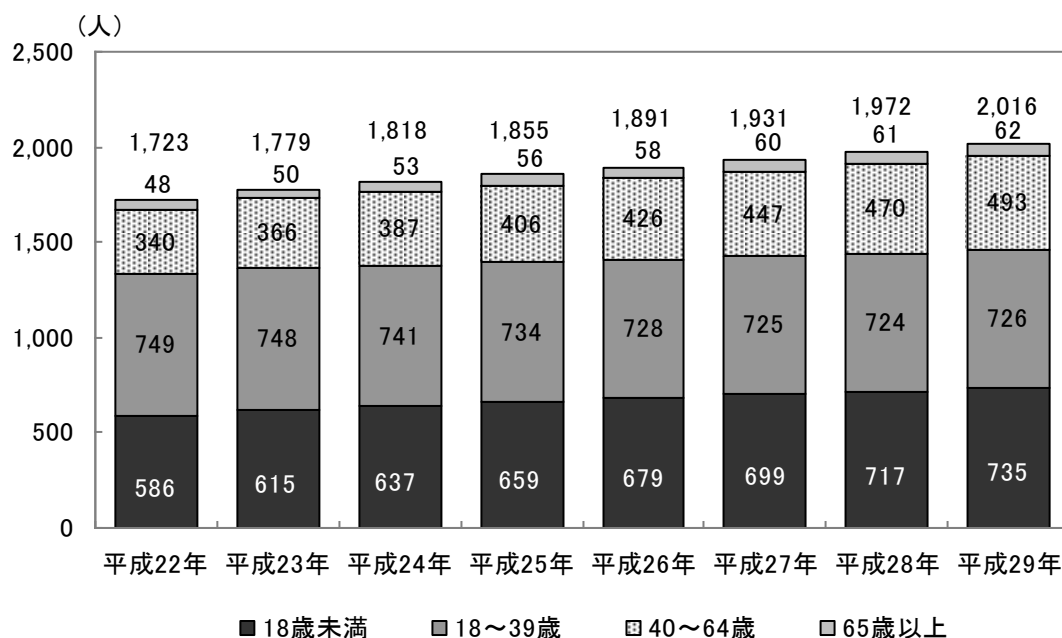
図表 知的障がい者数の推移

		平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
18 歳未満	人数(人)	536	586	
	出現率	0.97%	1.06%	
18～39 歳	人数(人)	735	749	
	出現率	0.79%	0.82%	
40～64 歳	人数(人)	306	340	
	出現率	0.31%	0.34%	
65 歳以上	人数(人)	42	48	
	出現率	0.07%	0.08%	
計	人数(人)	1,619	1,723	
	出現率	0.53%	0.56%	

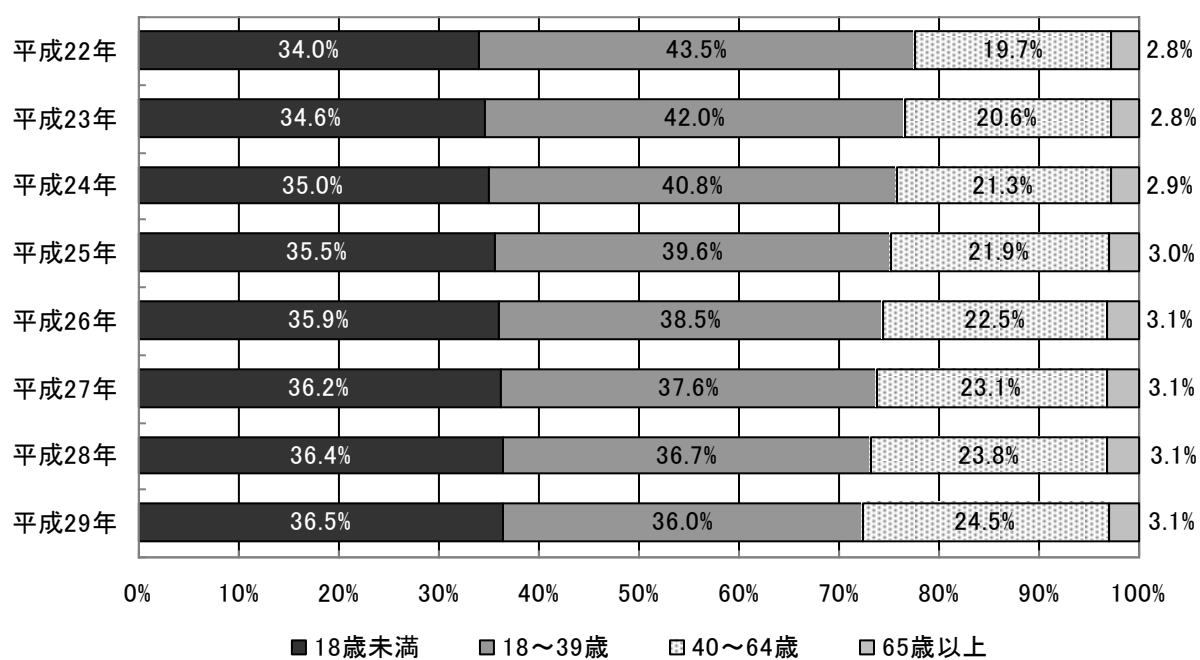
将来の障がい者数の推計にあたっては、過去5年間の出現率の年間平均増加数を加算することにより推計しました。平成29年には2,016人となることが推測され、18歳未満の知的障がい者の増加が顕著となることが予測されます。

年齢別構成比をみると、18歳未満及び40～64歳の割合が増加することが予測されます。

図表 年齢別知的障がい者数の推計



図表 年齢別知的障がい者数の推計



(3) 精神障がい者数

本市の精神障がい者数は、平成22年10月1日現在1,412人となっており、増加傾向にあります。年齢別でみると、65歳以上での増加が著しくなっており、これは老人性精神障がい（認知症）の増加によるものとみられます。

これを、人口に対する比率である出現率でみると、18歳未満を除き増加傾向にあります。

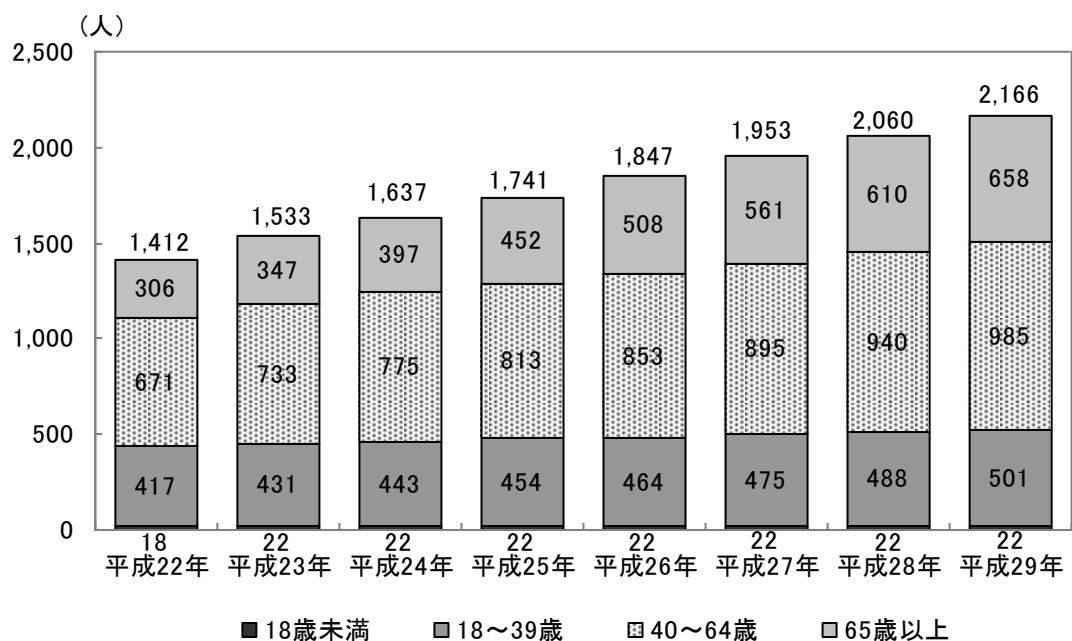
図表 精神障がい者数の推移

		平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
18 歳未満	人数(人)	6	18	
	出現率	0.01%	0.03%	
18～39 歳	人数(人)	375	417	
	出現率	0.40%	0.46%	
40～64 歳	人数(人)	597	671	
	出現率	0.60%	0.67%	
65 歳以上	人数(人)	256	306	
	出現率	0.43%	0.50%	
計	人数(人)	1,234	1,412	
	出現率	0.40%	0.46%	

将来の障がい者数の推計にあたっては、過去5年間の出現率の年間平均増加数を加算することにより推計しました。平成29年には2,166人となることが推測され、65歳以上の精神障がい者の増加が顕著となることが予測されます。

年齢別構成比をみると、平成22年現在65歳以上が17.8%となっていますが、平成29年には32.6%となることが予測されます。

図表 年齢別精神障がい者数の推計



図表 年齢別精神障がい者数の推計

